

知事定例記者会見

日 時 令和8年1月 27日(火) 14:00~14:12

場 所 別館2階 記者会見室

(知事)

本日の私からの報告は3点でございます。

1点目は第1回有志の知事によるデータを活用した「交通空白」解消を目指す研究会の設立についてでございます。昨年10月の中部圏知事会議におきまして、私と三重県の一見知事が共同で有志の知事によるデータを活用した「交通空白」解消を目指す研究会の設立を提案したところ、8名の知事から賛同をいただき、私と一見知事を含め10名でスタートすることとなりました。

明日1月28日にスタートアップとなる第1回の研究会を開催いたします。この研究会では各地域が抱える交通における諸課題を解消するため、地域公共交通におけるデータの可視化を進めるなど、データを活用して「交通空白」の解消に向けた取り組みを進めるとともに各地域のベストプラクティスを共有し、多くの知恵を集めながら地域の住民の持続的な「移動の確保」を目指してまいります。

1点目は以上でございます。

2点目はエアプサンによる静岡―釜山線の新規就航についてでございます。

このたび、韓国の航空会社エアプサンが、新たに静岡―釜山間の定期便を期間運航することを決定いたしました。

富士山静岡空港の開港以来、静岡と釜山を結ぶ初めての定期便となります。

運航期間は3月30日から5月29日までの2ヶ月間で、運航頻度は毎週月・水・金の週3往復となります。

釜山は韓国南東部に位置し、韓国第2の都市であり、美しい海岸線に都市機能が調和し、海産物の美味しい街として有名でございます。

県民の皆様には是非、この機会に直行便で釜山への旅をお楽しみいただければと思っております。

2月5日にはエアプサンのジョン・ビョンソプ社長が県庁を訪れ、平木副知事と面会し、新規就航の報告を行う予定となっております。

なお1月20日にはベトジェットエアが4月28日から静岡―ハノイ線の新規就航を発表いたしました。ハノイ線は開港以来、初めての東南アジアへの定期便となります。立て続けに国際線の新規就航が実現したことは、県民の皆様の利便性向上と富士山静岡空港の活性化につながるものと期待をしております。

2点目は以上でございます。

3点目は静岡県介護生産性向上総合相談センターの開設についてでございます。生産年齢人口の減少により、2040年には約1万人の介護職員が不足すると推計をされており、介護職員の確保が困難となります。

深刻な人材不足に対応するため、多様な人材の確保育成に取り組むとともに、介護現場における生産性向上を進めていくことが求められております。

こうした状況を受け、静岡県では、生産性向上に向けて計画から取り組みの実施、評価、継続に至るまで一貫した支援を行う拠点である、「静岡県介護生産性向上総合相談センター」を開設をいたします。

当センターは介護事業所からの様々な相談を受け付け、適切な支援につなぐワンストップ窓口として、介護現場に密着し、きめ細かく対応をしております。

この度1月29日(木)13時30分から開所式を行います。多くの介護事業所の皆様に御利用いただきますようお願いをいたします。

私からは以上でございます。

(幹事社)

ありがとうございます。ただいまの知事の発表について質問のある社はお願いいたします。

(記者)

テレビ静岡です。よろしくお願ひします。

エアプサンの就航ですけれども、この2ヶ月間限定するのは何か理由ってのはあるんでしょうか。

(知事)

はい、じゃあこれ担当課の方から報告させていただきます。

(空港振興課 西垣課長)

県庁空港振興課の西垣です。

今回の2ヶ月間運航でございますけれども、現在1月から3月、長崎とも釜山間を運航されております。エアプサンに関しては、こういった2、3ヶ月期間運航をしてから、その後の需要を見極めて、通年の定期便になるということが、大まかな流れになっているところでありまして、今回もですね、2ヶ月間運航した結果、好調であれば、その後のことも検討したいという話も伺っているところであります。

以上です。

(記者)

それから、政府認可申請中とありますけれども、これはもう認可が降りるということが、ほぼ確定ということでよろしいでしょうか。

(空港振興課 西垣課長)

そのことに関しては我々が認可するわけではないので、ここで正式なことを申し上げられませんけれども、認可申請中であっても、エアプサンの方から公表して良いという話を伺いましたので、今回公表させていただくことになりました。

(記者)

ありがとうございました。

(記者)

静岡新聞と申します。

静岡空港の関係で、先日も、今、知事もおっしゃいましたけれども、ハノイ線、新規就航もあって、国際線、新しくこう、続々と出てきてるということですが、一方で、国内線はANAが事実上の静岡空港からの撤退を発表しましたけれども、その辺については、知事の受け止めに教えてください。

(知事)

これは静岡空港もそうですし、全国的に地方空港で今、国内線が非常に厳しい状況にあるということで、今後のことも含めて、しっかり対応していかなくちゃいけないというふうに思っております。特に富士山静岡空港の場合はですね、地理的な関係からいって、羽田便と伊丹便が、就航できませんので、余計に厳しい状況にあるというふうに思っていますので、今後もですね、この国内線の運航とかネットワークをどうするかということは、今、国交省の方でも検討を始めておりますので、しっかり国と連携して、あり方について検討していきたいと思いますが、一方で、非常に国際線の方は好調でありますので、国内をフォローする形でですね、引き続き新規就航路線の確保等に努めてまいりたいと思います。

(記者)

国内線についても何か新しく別の都市を結ぶとか、そういったところで、なにか知事としてこう、お考えは。

(知事)

そうですね。有望なのは、ANAさんが就航してた札幌とか、沖縄でございますので、そうした路線についてはですね、代替していただける航空会社について、これから探っていきたいと思います。

(記者)

ありがとうございました。

(幹事社)

では、ないようですので、幹事社質問をお願いできたらと思います。衆院選が本日公示されました。どのようなテーマが争点になりうるか、というのと、県内選挙区の立候補者にどのような論戦を期待するか、お聞かせください。

(知事)

今回、突然の解散だったこともあってですね、なかなか政策的な争点がわかりづらい訳ですし、有権者の方もですね、そのように感じてるのではないかなというふうに思います。各党がですね、やはり消費減税をですね、目玉施策に掲げておりますけれども、その対象品目とか期間だけではなくて、減税によって生じる財源不足について、代替財源どうするかということについてですね、しっかり、本来そこが論争の対象になるべきだと思いますので、選挙スタートして時間もありませんけれども、そうしたところをですね、責任ある施策論争をしていただければなというふうに思っております。

(幹事社)

ありがとうございます。2点目です。浜岡原発の不正データ問題に関してです。今後、中部電力に、あの先日、知事と社長の面談もありましたが、今後、中部電力にどのような対策を求めていくかというのと、国への働きかけですとか、浜岡原発の地元の市町との連携ですとか、この問題にどう対応していくかの方針をお聞かせください。

(知事)

今、ご紹介いただいたように、1月20日にですね、林社長が県庁に見えられまして、そのときに第三者委員会による事実関係や原因の究明と、再発防止策の検討についてですね、しっかり取り組んで、それを報告をしていただきたいということと、我々だけではなくて、県民にも広く説明をしていただきたいということを申し上げたところでございます。1月21日には塚本副知事とですね、立地周辺の4市

の首長が、国に対してですね、中部電力への指導、監督(正しくは、「監視」)の申し入れを行い、1月23日には私が、赤澤経済産業大臣にですね、同様の趣旨で然るべき指導及び監督(正しくは、「監視」)についてお願いをしたところでございます。現在、ご案内のように原子力規制庁がですね、立入調査に入っておりますし、今後、原子力規制委員会でもですね、しっかりこれを検証していくということでございますので、こうした国の動きをですね、しっかり我々注視して、今後の対応につなげていきたいと思っております。

(幹事社)

ありがとうございます。ただいまの幹事社質問に関する知事の回答について質問のある社はお願いします。

よろしいですかね。では、その他の質問がある社はお願いします。

(記者)

読売新聞と申します。よろしくをお願いします。

衆院選の関係で伺います。

今回の衆院選で、知事が特定候補、あるいは、特定政党の応援に入る予定ですか、今日公示されましたけども、すでに応援に入ったり、ビデオメッセージを送られたり、そういったご予定をお伺いできればと思います。

(知事)

今回、突然の解散でしたので、私もかなり年初で日程が詰まっておりますので、物理的になかなか厳しい状況でございます。

今後、ご依頼があれば、日程の調整がつけば、応援に行く可能性はありますけれども、今のところ、特に、特定の予定が決まっているところではありません。

県内につきましては、今までの方針どおり、どの政党に対しても応援をしない、どの候補者に対しても応援をしないということで臨んでいきたいと思っております。

(幹事社)

なければ、こちらで。ありがとうございました。

(知事)

どうもありがとうございました。